スマイル子育て便り

釧路市児童発達支援センター　令和７年２月１日発行　No.２８

発達に心配のあるお子さんに兄弟姉妹がいるご家庭では、それぞれのお子さんに接する時間配分が公平にならず、対応に悩んでいるご家庭も多いと思います。今回は、発達に心配のある“のの”くんと、姉の“はな”さんとの関係の中で、兄弟姉妹にどのような対応が出来るかを一緒に考えてみましょう。

“はな”さんのことは気にかけていても、どうしても心配な“のの”くんに接する時間が多くなりがち。
“はな”さんは不平等感を我慢しています。

余裕がなくても出来る範囲で、意識して
“はな”さんのためにとりくんでみましょう

☆“はな”さんと１対１で関わる時間を作る

☆“はな”さんの“よいところ”をほめる

☆“はな”さんの好きなごはんを作る

☆“はな”さんと「だいすきだよ」「あなたが大切」
という合図を決めて実施する

すべてのお子さんに
あなたは“かけがえのない子”
“大切な存在”ということを
言葉や行動で伝えてあげましょう

伝わると安心し、“自分も大切にされている”
と感じることができます

毎日でなくても構いません。**「あなたのことが大切よ」**という思いを意識して伝えてみてください。

※　伝え方やほめ方のポイントなど、これまでのスマイル子育てだよりは釧路市 HP に掲載しています。
（http://www.city.kushiro.lg.jp/kosodatekyouiku/kosodate/1005280/1005394/1005403/1007371.html）

◇　地域支援相談係　　44-3555
◇　野のはな園　　44-1022

スマイル子育てだより
バックナンバーはこちら